

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	エッジ国際美容専門学校
設置者名	代表理事 前田勝

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
美容師専門課程	美容科（昼間）	夜・通信	1110	160	
		夜・通信			
ビューティビジネス専門課程	ビューティビジネス科（昼間）	夜・通信	300	80	
		夜・通信			
（備考）					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

「令和2年度シラバス及び学科一覧」を事務室で希望者に公開している

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第 2 号の 2－① 【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第 2 号の 2－②を用いること。

学校名	エッジ国際美容専門学校
設置者名	代表理事 前田勝

1. 理事（役員）名簿の公表方法

理事名簿一覧を事務室にて希望者に公表する。

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社前田 取締役	3 年 始期 H30. 5. 30 終期 R3. 5. 29	組織運営体制への チェック機能
非常勤	一般社団法人九州教育 文化機構 理事	始期 R2. 4. 1 終期 R3. 5. 29	組織運営体制への チェック機能
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	エッジ国際美容専門学校
設置者名	代表理事 前田勝

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 教務会議にて討議し、校長にて決定を行う。 3月末に決定を行い、4月上旬に事務室にて公表している。	
授業計画書の公表方法	「令和2年度シラバス及び学科一覧」を事務室で希望者に公開している。
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 各科目の出席日数が3分の2以上（美容実習は5分の4以上の出席）また欠席の日数が出席すべき範囲内であっても、欠席の日数に応じた補習を行うこと。 各学期ごとに試験を行い、出席状況、授業態度、提出物を総合的に勘案してA～Eの評価で判定し、成果が認められる場合にはD判定以上の判定で履修が終了したものと認定する。	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 成績評価は考査の素点を80%とし、残りの20%を「関心・意欲・態度」「知識・理解」に基づいて行う。 5段階評価の基準は以下のとおりである。 A評価 100～80 B評価 79～65 C評価 64～45 D評価 44～30 E評価 29～0 履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する(100点満点で点数化)	
客観的な指標の算出方法の公表方法	「成績基準と卒業認定基準」を事務室にて希望者に公表している。
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 各科目の出席日数が3分の2以上(美容実習は5分の4以上の出席)であり、また欠席の日数が出席すべき範囲内であっても、欠席の日数に応じた補習を行い2010時間以上の授業数をクリアすること。 最終学年3学期の試験に60点以上の者に修了を認定する。 美容師法に基づきパーマネントウェーブ、結髪、化粧等の方法によりお客様の容姿を美しくする本来の業務と、公衆衛生の向上に資する社会的責務を全うし、今後のニーズに適応、貢献できる美容師を育成する。 お客様を心よりもてなすホスピタリティー精神に満ちた接客業務を心得ることと、プロフェッショナル意識を高めることを目的にインターンシップを行う。 美容理論、美容技術を含めた必須科目と一般教養、専門科目を含めた科目のカリキュラムをベースに、厚生労働大臣の指定するところによる美容師として必要な知識及び技能を習得し、国家試験に臨み全員が美容師免許取得を目指す。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	「成績基準と卒業認定基準」を事務室にて希望者に公表している。

様式第 2 号の 4－②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第 2 号の 4－①を用いること。

学校名	エッジ国際美容専門学校
設置者名	代表理事 前田勝

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	平成 31 年度決算書及び事業報告書を事務所備え付け
収支計算書又は損益計算書	平成 31 年度決算書及び事業報告書を事務所備え付け
財産目録	平成 31 年度決算書及び事業報告書を事務所備え付け
事業報告書	平成 31 年度決算書及び事業報告書を事務所備え付け
監事による監査報告（書）	平成 31 年度決算書及び事業報告書を事務所備え付け

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士	
衛生		美容専門課程	美容科（昼間）		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2 年	昼間	2 0 2 0 単位時間／単位	892 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	1282 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	
			2174 単位時間／単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数		兼任教員数		総教員数
80 人		26 人	0 人	4 人		13 人		17 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 2 年間で 2020 時間の履修を行うよう、教務会議にて討議し、校長による決定を行う。
成績評価の基準・方法
（概要） 成績評価は考査の素点を 8 0 %とし、残りの 2 0 %を「関心・意欲・態度」「知識・理解」に基づいて行う。
卒業・進級の認定基準
（概要） 各科目の出席日数が 3 分の 2 以上（美容実習は 5 分の 4 以上の出席）また欠席の日数が出席すべき範囲内であっても、欠席の日数に応じた補習を行うこと。 最終学年 3 学期の試験に 60 点以上の者に修了を認定する。
学修支援等
（概要） 希望者には長期休業等に個別での授業を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
18 人 (100%)	0 人 (%)	18 人 (100%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 美容室、アイラッシュサロン、エステサロン、ネイルサロン、増毛サロン			
(就職指導内容) 業界理解を深めるための機会をつくり、企業説明会、個人面談の実施、面接対応などを行う。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 美容師国家資格、ネイリスト検定、化粧品検定、メイクアップ検定			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
H31 年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
34 人	0 人	0 %
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個人面談、家庭訪問、保護者面談の実施等		

分野		課程名	学科名	専門士		高度専門士	
衛生		ビューティビジネス専門課程	ビューティビジネス科（昼間）				
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1 年	昼間	8 0 0 単位時間／単位	120 単位時間 /単位	単位時間 /単位	940 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			1060 単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20 人		3 人	0 人	4 人（美容科の内数）	3 人	7 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 1 年間で 800 時間の履修を行うよう、教務会議にて討議し、校長による決定を行う。
成績評価の基準・方法
（概要） 成績評価は考査の素点を 80% とし、残りの 20% を「関心・意欲・態度」「知識・理解」に基づいて行う。
卒業・進級の認定基準
（概要） 各科目の出席日数が 3 分の 2 以上また欠席の日数が出席すべき範囲内であっても、欠席の日数に応じた補習を行うこと。 3 学期の試験に 60 点以上の者に修了を認定する。
学修支援等
（概要） 希望者には長期休業等に個別での授業を行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
1 人 (100%)	0 人 (0 %)	1 人 (100%)	人 (0 %)
（主な就職、業界等） エステサロン、ネイルサロン			
（就職指導内容） 業界理解を深めるための機会をつくり、企業説明会、個人面談の実施、面接対応などを行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ネイリスト検定、化粧品検定、メイクアップ検定、セラピスト検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
H31 年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
1 人	0 人	0 %
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個人面談、家庭訪問、保護者面談の実施等		

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
美容科	60,000 円	620,000 円	260,000 円	施設充実費、校費、教材費
ビュー ティビジ ネス科	50,000 円	630,000 円	460,000 円	施設充実費、教材費、
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援(任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 事務室にて希望者に公開する。		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)		
関係企業と卒業生によって3名以上で構成する。原則として1年間に1回委員会を実施。評価委員会前に学校で行った自己点検評価の資料を委員に必ず提出する。結果については次年度の教育に反映させ活用する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社 ダリア	2年 令和2年4月1日～ 令和4年3月31日	企業
株式会社 前田	2年 令和2年4月1日～ 令和4年3月31日	企業
BeautySpot BeBe	2年 令和2年4月1日～ 令和4年3月31日	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 事務室にて希望者に公開する。		
第三者による学校評価(任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページアドレス： http://edge-ibc.com 事務室で希望者に公開する。

理事一覧

理事	前田 勝
理事（外部理事）	前田 圭子
理事	北島 基晴
理事	渡邊 央也
理事	白木 亜弥子
理事（外部理事）	瀬戸 辰彦
監事（外部）	宮島 光年
監事（外部）	福田 浩平

実務経験のある職員等による授業科目の一覧表

美容科（昼間）	省令で定める単位数	授業数
美容実習	160時間	900時間

ビューティビジネス科 （昼間）	省令で定める単位数	授業数
ネイル	80時間	300時間